

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和6年度分 】

施設名	多伎地域福祉センター	施設所管課	福祉推進課
指定管理者	社会福祉法人出雲市社会福祉協議会	指定管理 期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 多伎地域の福祉活動の拠点として、福祉団体やボランティア団体等と連携を図りながら施設の適切な維持管理・運営を行っている。
	【改善すべき点】 施設設備について、日々の点検を確実に実施し、一層利用者の安全確保に取り組んでいただくとともに、関係団体等へのPRにより施設の利用促進に努めていただきたい。
指定 管理 者	【優れていると評価した点】 ・利用者に安全に利用してもらえるよう常に清掃や修繕を行い、利用者の意見を反映したセンター運営を行っている。 ・ボランティア活動の拠点としての利用があり、子どもから高齢者まで住民の憩いの場となっている。 ・地域の身近な相談の拠点として活用できている。
	【改善すべき点】 特になし。

2. 施設利用について

総 括	・少子化に伴い、放課後児童クラブの利用者数が減となった。また、夏休み終了後に退所する児童が多かった。 ・年間を通して高齢者対象の教室等の利用があった。 ・地域の福祉団体が年間を通して会議等での利用があった。
--------	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

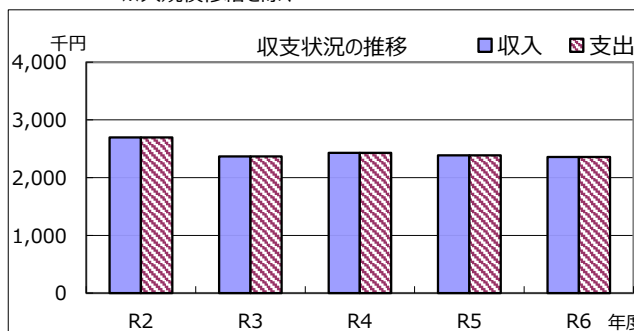
施設 の 収 支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入	2,697	2,366	2,428	2,385	2,358
	うち指定管理料	2,572	2,247	2,295	2,225	2,194
	うち利用料	0	0	0	0	0
	その他	125	119	133	160	164
	支出	2,697	2,366	2,428	2,385	2,358
	差引	0	0	0	0	0

＜上記以外の市の収入、支出＞

（単位：千円）

市 の 収 支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	3	927	938	5,309	227
	うち修繕費	0	924	935	4,894	222

※大規模修繕を除く



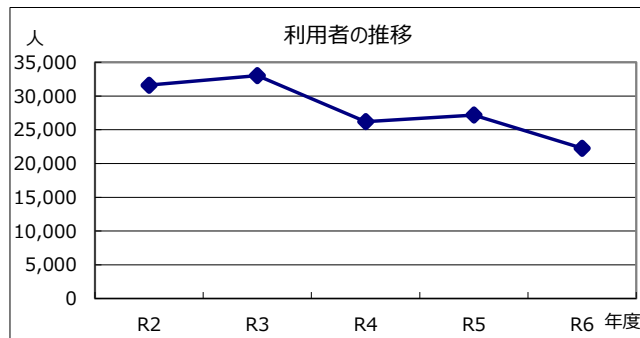
収入増・コスト削減に関する取組

- ・光熱水費の節約に努め、利用者にも呼び掛けている。
- ・機器更新等の際には、消費電力の少ない環境に配慮した製品を選択する。
- ・印刷の際、裏紙の有効利用。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用者	R2	R3	R4	R5	R6
	31,609	33,026	26,206	27,195	22,273



利用者の増に向けた取組・利用の動向

- ・令和5年度より利用者数は減少している。
- ・関係団体等へのPRにより、施設利用促進に努めている。
- ・小学生を対象とした放課後児童クラブ、高齢者を対象とした各種教室、ボランティア活動の拠点等、地域住民の憩いの場となっている。
- ・地域の福祉団体が、気軽に趣味の活動や会議、打合せ等で利用できるよう配慮している。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

11月にアンケートを実施。利用日誌に意見欄を設けているほか、貸し出しの都度、利用者より気づいたことや要望を聞き、改善が必要な場合は迅速に対応している。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見（問題点）・対応（効果）
22 件	①非常に良い	19 件 86.4 %
	②良い	2 件 9.1 %
	③ふつう	1 件 4.5 %
	④悪い	件 0.0 %
	⑤非常に悪い	件 0.0 %
		・とても満足して使わせていただいています。 【意見】トイレの老朽化 【対応】常に清掃して清潔にしている。児童クラブの利用者には、支援員からトイレの使い方を指導している。故障等が発生した場合は、迅速に修繕対応をしている。

(4) 住民サービス向上の取組・事例

利用者からの意見に対し、対応できるものは随時業務改善を行っている。

3. 自主事業について

総括	ボランティア事業、見守り事業、相談事業、サークル活動を実施することにより、地域福祉の増進を図った。
実施状況	・ボランティア事業 22人 ・見守り事業 50人 ・相談事業 73人 ・サークル活動 221人

4. 施設の維持管理・安全対策について

- ・設備等の保守点検を計画通り実施し、安定した施設運営ができています。
- ・緊急対応マニュアルを作成し、職員間で共有している。
- ・多岐地域福祉センター消防計画に基づいた防火管理業務を行い、年に1回(7月)自衛消防訓練を実施している。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

出雲市同和教育啓発指導員による人権同和問題研修会等の各種研修を受講した職員を配置している。